

「多くの大人を身近に」 高校生と市議らが対話

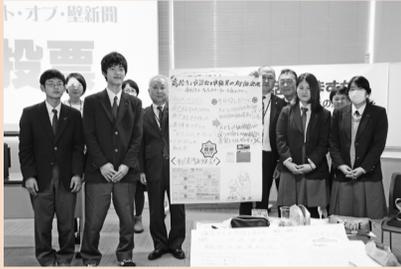
高校生と市議が初の協働事業として実施したこの事業は、和やかな雰囲気のもとで行われました。生徒からは「先生とは違う大人と話せて新鮮だった」「議員と気さくに話せた」など好印象。次回の開催を求める声も聞かれました。

参加したのは、取手第一、取手第二、取手松陽、藤代紫水、私立聖徳大学附属取手聖

徳女子の五つの高校です。また、市職員は、保健センターが中心となって市内のさまざまな部署から参加している「取手市のちを守るネットワーク会議」を中心としたメンバーで、全体の進行は市議会事務局職員が務めました。写真は、学校ごとにまとめた壁新聞と作成メンバーです。(関連1ページ)



取手二高グループ



取手一高グループ



取手松陽高グループ



藤代紫水高グループ



取手聖徳女子高グループ

3月1日、入江議長と渡部副議長が取手第二中学校の福田校長を訪れ、平成30年12月20日に行われた市議会と取手二中の協働事業「議会を知り・未来を語る」(詳細は前号のひびき227号をご参照ください)の会議録を参加生徒の人数分手渡しました。会議録は、生徒同士の活発な議論をはじめとした審議経過の全文記録に加え、サブライズとして、議員から直筆

中学生議会の会議録を 取手二中へ進呈!

山口さんは中学校在学中に難病のレーベル病を発症。約半年の間に視力をほぼ失ってしまいました。現在はパラリンピック種目のゴールボールで日本代表強化指定選手として活躍しています。

2月13日、茨城県南市議会議員会(県南10市で構成)主催の議員研修会が議会議事室で開催され、市内在住の山口凌河さんによる「私の経験から見るインクルーシブ教育」と題した講演が行われました。

「視覚障がい者も共生できる社会を」議長会講演



左から渡部副議長、入江議長、福田校長

の卒業祝福メッセージがとじ込まれており、福田校長からは「主権者教育として、いい授業になった。生徒も議会に関心が持ったと思う」と事業の手応えを話されました。



イブなどを交えながら講話。また「視覚障がいとは、ただ見えていないだけ。一つの個性であり、違い。共生できる社会を目指したい」など、自身の思いも投げ掛けられました。「私たち議員に求めることは」との問いには、「施設の整備よりも、施策等の情報が当人に届くよう支援を」など、視覚障がい者に対する理解を求めました。

取手市議会 令和元年第2回定例会会期日程(案)

(現在の予定ですので今後変更になる場合があります)

| 期日 | 曜日 | 会議 | 時刻 | 議事 |
|-----------|---------|-----|-------|--|
| 5/24 | 金 | | 午後5時 | 請願受付締切 |
| 6/3 | 月 | 本会議 | 午前10時 | 開会、議案上程・提案理由説明、一部議案質疑・討論・採決、請願上程・説明・質疑・付託、一般質問 |
| 6/4 ~6 | 火 ~木 | 本会議 | 午前10時 | 一般質問 |
| 6/7 | 金 | 本会議 | 午前10時 | 議案質疑・付託 |
| 6/10 | 月 | 委員会 | 午前10時 | 総務文教常任委員会 |
| 6/11 | 火 | 委員会 | 午前10時 | 福祉厚生常任委員会 |
| 6/12 | 水 | 委員会 | 午前10時 | 建設経済常任委員会 |
| 6/13 | 木 | 委員会 | 午前10時 | 議会運営委員会 |
| 6/14 | 金 | 本会議 | 午前10時 | 委員長報告、質疑、討論、採決、閉会 |

市議会議員と意見交換しませんか

5/11(土)10時~ 会場:取手ウェルネスプラザ

市議会主催の意見交換会を開催します。福祉、防災、教育、町づくり等、気になる事項を市議会議員と意見交換しませんか。参加費は無料で、どなたでもご参加いただけます。ぜひお気軽にご参加ください。

【日時】 5月11日(土)

午前10時から2時間程度

【会場】 取手ウェルネスプラザ
セミナールームA・B

【内容】 各委員会ごとに以下のテーマで意見交換を行うほか、自由テーマで意見交換ができます。

- ◆総務文教常任委員会: いじめ問題
- ◆福祉厚生常任委員会: 引きこもり支援
- ◆建設経済常任委員会: 生涯現役

※参加の事前申込は不要です。直接会場へお越しください。

※駐車場は有料となっております。

